



交通北海道

第357号

令和5年1月15日発行

発行所 一般財団法人 北海道交通安全協会

札幌市北区北30条西6丁目4番18号

編集発行人 大槻 博

電話代表 011-737-8700 FAX 011-737-8704

安協
HP

ホームページアドレス
<https://safety110.jp/>



賀正

令和五年



支笏湖の日の出(千歳市)

本年も皆様方とともに、
事故のない「安全で安心な北海道」の
実現に向けて努力して参りますので、
どうぞよろしくお願い申し上げます。

(一財)北海道交通安全協会

会長

大槻 博

代表副会長

(札幌方面会長)

木村 輝美

副会長

(函館方面会長)

片岡 格

副会長

(旭川方面会長)

山下 裕久

副会長

(釧路方面会長)

安藤 純博

副会長

(北見方面会長)

河合 昭徳

専務理事

堀内 巖

常務理事

中川 拓也

常務理事

大矢 雅彦

新年のご挨拶



一般財団法人 北海道交通安全協会

会長 大槻 博



新年明けましておめでとうございます。

道民の皆様におかれましては、ご家族ともども希望に満ちた新春をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

また、平素から当協会の運営に力強いご支援とご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

昨年は、終わりの見えない新型コロナウイルス感染症の波動的な流行の中で、仕事は勿論、生活様式も変えざるを得ない厳しい状態が続いた一年となりました。

罹患された皆様にお見舞い申し上げますと共に、今後一日も早く収束を迎えることを心よりお祈り申し上げます。

さて、道内における昨年の交通事故の発生状況につきましては、発生件数、負傷者数は前年を若干数上回る結果となりましたが、死者数は記録が残る昭和22年以降最少を記録した一昨年を下回る5人減少の115人と、道

民の大願であります「交通事故のない安全で安心な北海道」の実現に向けて、また一歩前進したところであります。

これは、コロナ禍が吹き荒ぶ中でも、創意工夫しながら官民一体となって交通安全活動を推進されたその結実であり、とりわけ各方面・地区交通安全協会の皆様が地域の中心となり、四期四十日に及ぶ交通安全運動や高齢者事故防止、飲酒運転根絶などの各種啓発活動に積極的にお取り組みいただいた賜であります。

皆様方の、不断のご尽力とご労苦に対しまして謹んで敬意と感謝を申し上げます。

しかしながら、交通事故全体は減少傾向にあるものの、昨年も、高齢者が当事者となる重大事故が後を絶たず、高齢運転者による死亡事故の発生が死亡事故全体の33・6%を占め、また、薄暮時間帯や夜間における高齢歩行者被害の事故が同じく全体の23・9%を占めるほか、いまだに飲酒運転による信じられない

いような重大事故が発生するなど、その対策が課題となっております。

北海道交通安全協会では、本年も、この種の事故の減少を目指し、高齢者事故防止二大対策として「光って安全！高齢歩行者無事故チャレンジ2023」及び「高齢ドライバー無事故チャレンジ2023」など道民参加型のキャンペーンを実施するほか、道内のプロスポーツチームと連携した交通安全広報や、反射材の装着を広める活動、飲酒運転根絶に向けた啓発活動などに取組み、交通ルールの遵守と人命尊重の意識が道民の皆様により深く浸透するよう、創意工夫を凝らした交通安全活動の推進に努めてまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、各方面・地区交通安全協会の益々のご発展と皆様方のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭の御挨拶



北海道警察本部長

鈴木 信弘



明けましておめでとうございます。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中、一般財団法人北海道交通安全協会の皆様には、交通安全活動を始め、警察行政の各般にわたり、格別の御理解と御協力を賜りましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルス感染症は、終息することなく猛威を振るい、以前のような活動が難しい中、貴協会を始めとする団体や関係機関の皆様には、御理解と御協力を頂きながら交通安全活動を推進していただきました。

特に、貴協会の皆様方には、道内の交通安全活動の牽引役として、各期の交通安全運動における街頭啓発活動や、「高齢歩行者無事故チャレンジ2022」の実施、「自転車乗車用ヘルメット着用促進」の普及活動や北海道日本

ハムファイターズのポスターによる飲酒運転根絶活動など、道民の交通安全意識の高揚を図っていただき、重ねてお礼を申し上げます。

さて、道内における交通事故情勢でありましたが、昨年、交通事故により亡くなられた方は、前年より5人少ない115人と、北海道の交通事故統計の記録が残っている昭和22年以降で最少であった一昨年を更に下回る死者数となりました。

これもひとえに、貴協会を始めとする団体や関係機関、地域・職域の皆様の長年にわたる地道な交通安全の取組が実を結んだものと拝察しているところであります。

しかしながら、昨年中は、小学生を含む若年層が被害に遭う交通死亡事故が複数件発生したほか、未だ多くの方々犠牲となったこ

とに変わりはありません。北海道警察といたしましては、本年も「交通死亡事故抑止」を重点として、飲酒運転や速度違反など、交通事故に直結する悪質危険な交通違反の取締りを始め、各種情報発信等による啓発活動を推進して参ります。

皆様方におかれましても、今後も引き続き、交通安全活動に御尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、一般財団法人北海道交通安全協会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

受章（賞）者のみなさんおめでとうございます



全日本交通安全協会の各種表彰は、長年にわたって交通安全に尽力された功労者や優良運転者、また交通事故防止に熱心に取り組んできた団体などに毎年授与されるものですが、北海道交通安全協会関係の受章（賞）者は次の通りです。

交通安全功労者

交通安全功労者



新ひだか町

岡崎 猛



足寄町

斉須 元長



北見市

河合 昭徳

優良運転者



北広島市

小野 武二三

交通安全功労者

交通安全功労者

札幌市

池 高 かづ子

札幌市

松 村 実

栗山町

久 住 八 郎

小樽市

市 川 秀 志

小樽市

土 本 正 元

豊浦町

本 所 忠 夫

函館市

森 川 基 嗣

木古内町

片 桐 孝

旭川市

宮 崎 哲 佳

富良野市

山 田 勲

佐呂間町

筒 井 敏 雄

美幌町

齊 藤 紀 一

優良運転者

岩内町

中 川 栄 司

新ひだか町

山 際 善 弘

七飯町

二階堂 勝 美

旭川市

並 木 幸 一

弟子屈町

辻 谷 佳 子

美幌町

中 嶋 忠

交通安全優良団体等表彰

優良団体

株式会社 相互建設

優良交通安全協会

滝川交通安全協会

せたな地区交通安全協会連合会

稚内地区交通安全協会

北海道交通安全協会 (令和5年 主要行事予定)

- ◆ 令和4年度第3回理事会…………… 3月29日(水)
- ◆ 第2回理事会・定時評議員会…………… 6月21日(水)
- ◆ 第1回札幌方面安協理事会・総会…………… 6月21日(水)
- ◆ 第58回交通安全子供自転車北海道大会…………… 7月16日(日)
- ◆ 第56回二輪車安全運転北海道大会…………… 8月27日(日)

重点項目	期別運動の方針	セーフティコール	実施期間	運動名
◆ 春・秋の運動においては、全国交通安全運動推進要綱の運動重点に準じ、必要に応じて北海道独自の項目を定める。 ◆ 夏・冬の運動においては、北海道の地域特性、交通事故の発生状況・特徴等を勘案する。	● 外出の機会が増える子供や活動期に入る自転車利用者の事故防止を図るための活動等を推進する。	5/11(木)	5/11(木)～5/20(土)	春の全国交通安全運動
	● 観光・夏型レジャー等に伴う事故防止、バイクによる事故防止及び飲酒運転根絶を図るための活動等を推進する。	7/13(木)	7/13(木)～7/22(土)	夏の交通安全運動
	● 夕暮れ時と夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止等を図るための活動等を推進する。	9/21(木)	9/21(木)～9/30(土)	秋の全国交通安全運動
	● 凍結路面でのスリップ事故防止等を図るための活動等を推進する。	11/13(月)	11/13(月)～11/22(水)	冬の交通安全運動

令和5年期別交通安全運動の概要

令和5年使用

交通安全年間スローガン入賞作

一般部門／運転者(同乗者を含む)に呼びかけるもの

最優秀作〈内閣総理大臣賞〉

運転は ゆとりとマナーの 二刀流

群馬県 板垣 宏

優秀作〈内閣府特命担当大臣賞〉

もちましよう 心の余裕と 車間距離

宮城県 狩野 聖

優秀作〈警察庁長官賞〉

「なにで来た？」 乾杯前の 合言葉

大分県 上田 結花

一般部門／歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの

最優秀作〈内閣総理大臣賞〉

自転車に 乗るなら必ず ヘルメット

兵庫県 野澤 蓮香

優秀作〈内閣府特命担当大臣賞〉

反射材 「ここにいろよ！」の メッセージ

東京都 峰木 一紀

優秀作〈警察庁長官賞〉

なれた街 いつもの道でも みぎひだり

千葉県 柳沢 裕昭

こども部門

最優秀作〈内閣総理大臣賞〉

ぺだるこぐ ぼくのあいぼう へるめつと

群馬県 田子 惺琉

優秀作〈内閣府特命担当大臣賞〉

あげた手は いのちをしらせる 警報機

東京都 秋山 健太

優秀作〈文部科学大臣賞〉

あぶないよ いそぐきもちに しんこきゅう

茨城県 稲葉 美月

優秀作〈警察庁長官賞〉

登下校 なれた道でも 気をつけよう

静岡県 土屋 紗花

賛助会員のご紹介

北海道交通安全協会の活動に賛同し、賛助会員としてご協力いただいている団体を順次ご紹介しています。(令和4年12月15日現在、81団体)

※なお、賛助会員の募集は、随時行っております。詳しくは、道安協 ☎011-737-8700までお問い合わせください。

札幌市中央区	(株)北信工
札幌市中央区	北海道エネルギー(株)
札幌市中央区	北海道エネライン(株)
札幌市中央区	電通設備(株)
札幌市東区	(株)構研エンジニアリング
札幌市東区	(株)エコテック
札幌市東区	(株)札幌流通産業
札幌市北区	アキレス(株)北海道営業所
札幌市豊平区	北海道ホンダ販売(株)
札幌市豊平区	(株)セイショウ
札幌市厚別区	センドーモータース
札幌市厚別区	社会福祉法人協立いつくしみの会
札幌市清田区	特定非営利活動法人ボランティア杜の家
札幌市清田区	ドライビングサポート美しが丘
石狩市	北冷輸送(株)
共和町	(株)森重機工業



▲「無事故チャレンジ賞」の抽選会

北海道交通安全協会および北海道警察の主催、各方面交通安全協会および各地区交通安全協会の共催により、高齢ドライバーの交通事故防止を目的と

して、昨年7月1日～10月31日の4か月間、「高齢ドライバー無事故チャレンジ2022」を全道で展開しました。70歳以上のドライバーが常に安全運転を意識しながら期間中の無事故を目指すもので、2回目の実施となった今回は8879人が参加しました。昨年11月28日、北海道交通安全協会において、北海道警察本部交通部管理官(高齢運転者支援)、道安協の堀内専務理事、中川常務理事、大野活動推進センター長、北崎総務担当部長の立ち会いのもと、参加者を対象に「無事故チャレンジ賞」の抽選会を厳正に行い、後日、審査により無事故が確認された当選者100人に商品券(2000円相当)を贈りました。

高齢ドライバー無事故チャレンジ2022
「無事故チャレンジ賞」当選者決定!

PICK UP 地区活動

● 札幌北地区 ●

「交通安全の集い」を開催

札幌北交通安全協会は、昨年11月15日、北警察署や当協会と協力し、札幌サンプラザコンサートホールで「北警察署交通安全の集い」を開催しました。

管内の関係機関・団体や自治体などから約300人が参加した「集い」では、北海道警察や管内各市町のマスコット・キャラクターによる反射材効果体験、一日警察署長を委嘱された北海道銀行女子カーリング部「リラズ」のメンバーによる「安全で安心な街づくり宣言」などが行われ、「集い」の終了後には北海道警察音楽隊の「ウインターコンサート2022」が開かれました。



▲安全で安心な街づくり宣言

● 札幌厚別地区 ●

「冬の交通安全フェスタ」を開催

札幌厚別交通安全協会は、昨年11月21日、厚別警察署や厚別地区安全運転管理者協会などと協力し、新札幌のショッピングセンター「サンピアザ」内のイベント広場で「冬の交通安全フェスタ」を開催し、買い物客など約300人が来場しました。

イベントに先立って、野球日本代表(侍ジャパン)監督の栗山英樹さんに一日警察署長の委嘱状が交付され、会場では、栗山さんによる交通安全宣言やトークショー、北海道警察音楽隊の演奏、カラーガード隊によるドリルパフォーマンスなどが行われました。



▲栗山英樹さんのトークショー

交通安全協会では
各種反射材を
販売しています

●当協会では、各種反射材グッズをホームページで紹介しているほか、施設内での展示・販売も行っています。

申し込み・
問い合わせ先

北海道交通安全協会 活動業務課

TEL 011-737-8701

FAX 011-737-8705



地区活動状況の紹介



▲札幌東／冬の運動の一環として、管内主要交差点の沿道で事故防止を呼びかけ



▲札幌西／地下鉄琴似駅前交差点など管内17カ所で「一斉旗の波啓発」を実施



▲札幌南／冬の運動期間中、高校生ら130人が国道230号沿いで安全運転を呼びかけ



▲夕張／道道沿いで交通安全旗を掲げ、冬の運動の「セーフティコール」を実施



▲滝川／滝川市中心部の国道12号沿いで横断幕などを掲げて事故防止をアピール



▲赤平／赤歌署前の国道38号沿いで160人が死亡事故ゼロを願って街頭啓発を実施



▲小樽／関係機関・団体と連携し、小樽駅前の国道5号沿いで安全運転を呼びかけ



▲苫小牧／苫小牧市役所前の国道36号沿いで「大規模旗の波作戦」を展開



▲函館西／北浜地区の国道227号沿いでスポーツ少年団の子供らが事故防止を訴え



▲士別／剣淵町の国道40号の「道の駅」で居眠り運転などへの注意を呼びかけ



▲留萌／国道231号沿いで安全旗やのぼり旗を掲げて早め点灯の実践などをアピール



▲本別／関係機関・団体と連携し、本別町の国道242号沿いで「旗の波運動」を実施



▲広尾／広尾町の国道336号沿いで飲酒運転根絶やスピードダウンなどをアピール



▲美幌／自動車学校前の国道243号沿いで関係機関・団体合同の街頭啓発を実施



▲紋別／紋別市の市道を通行するドライバーと登校中の児童に交通安全を呼びかけ

TOPICS

反射材デザインコンクールの入賞者が決定しました!

最優秀賞1作品、優秀賞・優良賞各2作品が決定、交通安全イベントで表彰式を実施

北海道交通安全協会では、歩行者事故防止対策の一環として、着用比率を高める反射材デザインを募集する「反射材デザインコンクール2022」(後援:北海道警察、北海道教育委員会、札幌市教育委員会)を昨年7月1日から9月30日まで実施しました。

道内の高校生や専修学校・大学・短大生から多数の応募があり、昨年10月28日に主催者および後援機関・団体による審査会を行った結果、最優秀賞など入賞者が以下の通り決定しました。

【最優秀賞】(1作品)

- ◆北海道石狩南高等学校3年
鹿又 愛唯 さん 作品名「もっちりシマエナガ」

【優秀賞】(2作品)

- ◆北海道芸術デザイン専門学校1年
目黒 楓華 さん 作品名「反射材パスケース」
- ◆北海道石狩南高等学校1年
加藤 結衣 さん 作品名「海の天使」

【優良賞】(2作品)

- ◆北海道芸術デザイン専門学校1年
小林 政友 さん 作品名「雪の結晶」
- ◆北海道科学大学高等学校2年
岡田 一花 さん 作品名「反射材ストラップ」

昨年11月15日、札幌市北区の札幌サンプラザコンサートホールで開催した「北警察署交通安全の集い・道警音楽隊ウインターコンサート2022」(主催:札幌方面北警察署、北海道交通安全協会、札幌北交通安全協会)において表彰式を実施しました。

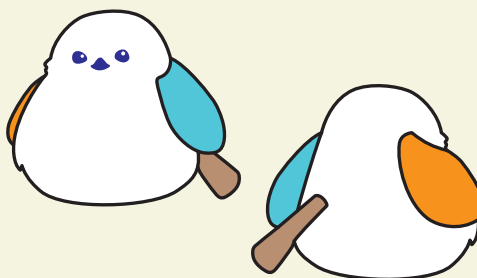
今後、「最優秀賞」を受賞した作品のデザインを生かし、反射材グッズとして製品化する予定です。



▲表彰式(入賞者に対する賞状の授与)



▲優秀賞を受賞した目黒楓華さん(右端)と優良賞を受賞した小林政友さん(右から2人目)



▲最優秀賞を受賞した鹿又愛唯さんの作品「もっちりシマエナガ」

交通安全協会インフォメーション ～安協への加入をお待ちしております～

★交通安全協会は、悲惨な交通事故をなくし、安全で安心な交通社会の実現を目指して設立された団体です。次の各種活動を幅広く推進しています。

- ◆各期の交通安全運動の実施
- ◆交通安全の広報・啓発活動
- ◆各種交通安全教室の開催
- ◆優良運転者等の表彰

あなたもご入会いただき、地域の交通安全活動にご協力ください。

●入会申し込みは、全道の運転免許試験場及び中央・厚別優良運転者免許更新センターのサービスコーナー、または、警察署内の地区交通安全協会に受け付けています。

●納入いただいた会費は、あなたの住まわれている地区交通安全協会の交通安全活動に役立させていただけます。

●ご入会された皆様には会員証を交付します。会員証の提示で協力店での割引・優待の特典が受けられます。(詳細は、当協会ホームページ・ロードマップに掲載しています)



◀交通安全協会会員協力店のご案内